

筑波大学 心友会

筑波大学を卒業してから、
私の歩んできた道

平成15年8月30日

平山秀樹

0 . はじめに

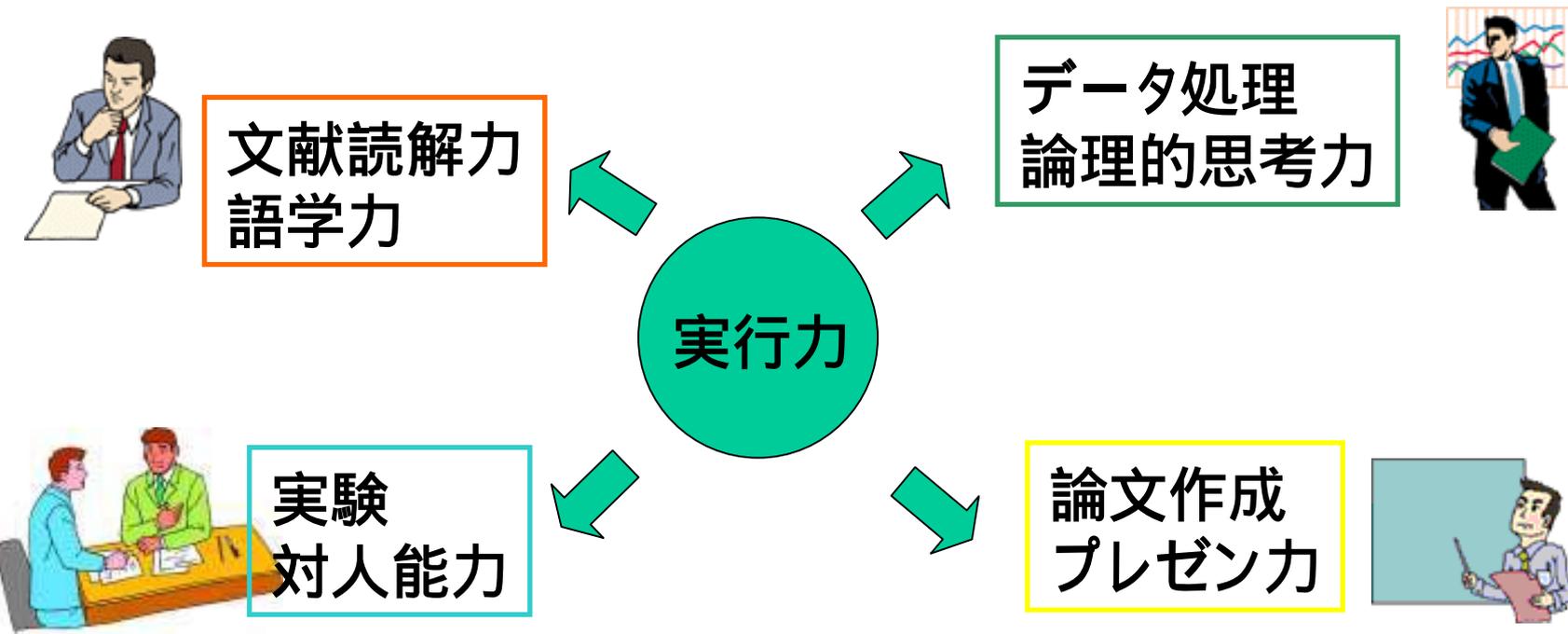
- 私の経験をお話させていただく機会をいただきありがとうございます。
- 縦系に時間軸、横系に「感覚知覚心理学で学んだこと」をとって、卒業後の18年あまりの歩みをお話しさせていただきます。
- 準備の段階まででこれまでの歩みのふりかえりになりました。

0. 目次

1. 感覚知覚心理学で学んだこと
2. 感覚知覚心理学と不動産開発
3. 感覚知覚心理学と留学、MBA取得
4. 感覚知覚心理学と建設
5. 感覚知覚心理学とホテル
6. 感覚知覚心理学と禅
7. まとめ

1. 感覚知覚心理学で 学んだこと

- 「文献をよみ、実験をデザインし、実験を行い、データを処理し、論文をまとめる、ことがきちんとできる人はきわめて少ない」



1. 感覚知覚心理学で 学んだこと

- 文献を読む：資料の収集、語学力、ディスカッション能力、プレゼン能力
- デザイン：発想法、発想の表現、論理学、定式化、問題解決能力(目的、手段、方法等)、感覚尺度、マグニチュード
- 実験の実施：実行力、人を集める能力、スケジュール能力、仮説の実証
- データ処理：IT能力、統計学、プレゼン能力(図表の作成)
- 論文作成：文章力、構成力、人員の機動...
- できる：人へ働きかける能力、信念

2. 感覚知覚心理学と 不動産開発

- 89年から4年3ヶ月間
- 大学院進学と就職に迷いながら東急不動産に就職。
- 下働きとして、マーケティング、資料収集、会議体資料作成などに卒論で学んだテクニックを駆使用する。
- DCFというファイナンスの手法が重視されていたが、統計的手法、ITなどを駆使して解決。



3 . 感覚知覚心理学と 留学、MBA取得

- 93年7月から2年間
- アメリカン大学(DC)入学。
95年7月までに修士号
(Master of Business
Administration)取得。
- 米国流の実践的な大学院
教育。

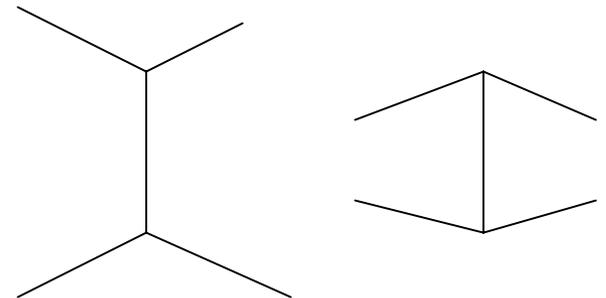


3 . 感覚知覚心理学と 留学、MBA取得

- 金融工学と不動産開発を専攻
- 大学時代に徹底的に読んだ文献読解がベースになった。
- ディスカッション、レポート作成、プレゼンテーション作成など、感覚知覚心理学を勉強したときに身につけた技法をフルに活用。
- 一回社会にでてから勉強しなおすとその価値が実感できる。

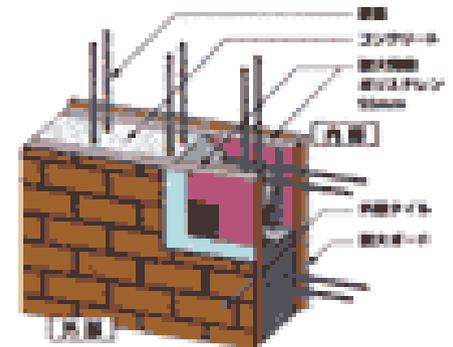
4 . 感覚知覚心理学と建設

- 95年から早8年間
- 錯視図形と建設
 - 地鎮祭のひろさ
 - タテとヨコの線



4. 感覚知覚心理学と建設

- 「感覚尺度」
- 温熱環境：差を知覚するのが生理。
 - 温度のムラがない空間の快適さ
 - 室温15度Cでもムラ、変化がなければ快適



4 . 感覚知覚心理学と建設

- 音：人間の耳に大きく聞こえる周波数帯
 - 全般の周波数をカットするのでなく、人の声のあたりをカットすると体感騒音がぐっとすくなくなる。
- 広さ：奥にいくにしがって広がる空間の認知
 - 商業施設のデザイン



5 . 感覚知覚心理学とホテル

- 2000年4月開業、3年間
- 「安心、快適、清潔、価格」
がモットー
 - 感覚尺度マーケティング
 - 「来る人には楽しみを、帰る人には喜びを」
- センターホテル成田：
www.narita.com/center/



感覚尺度とは？

- ・名義尺度
- ・順序尺度
- ・感覚尺度
- ・比例尺度
(マグニチュード尺度)

6 . 感覚知覚心理学と禅

- 1年の初心者
- 禅をまなぶ: ストレスコントロール、セルフコントロール
- 道元の「身心」ということば。
 - 身が先、こころがあと
 - 身をととのえ、息を整え、こころをととのえる
- 人間本来の力: 全機現 = 私が感覚知覚心理学の測定したかったもの

7. まとめ

- 感覚知覚心理学でまなんだことが、それからのあゆみのベースになっている。
 - ひとつのことを一生懸命やればかならずそこから道がひろがる。
- 感覚尺度という考え方がマーケティングのベース
- まず行動ありき、行動によりこころも変わる。
 - 人間本来の力をいかに引き出すか